業界のタイムリーな情報をお手元に

ビルメン FUKUOKA

2026 1

Issue ●385

2025 年度（第 31 回）都市ビル環境の日
第 18 回「子ども絵画コンクール」最優秀賞作品
『うみのおそうじ』
古賀 央祐さん（岩戸北小学校 1 年）

編集・発行／公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会
〒812-0011　福岡市博多区博多駅前 1 丁目 15 番 12 号　TEL.（092）481-0431　FAX.（092）481-0432　http://www.fukuoka-bma.jp

謹賀新年 2026

表紙の写真　**住吉神社**　福岡市博多区住吉3丁目1-51

Photographer：正ちゃん

当社の歴史は、およそ 1,800 年以上前に遡ります。全国に 2,129 社ある住吉神社の中でも、最初の神社と云われており、古書にも当社のことを「住吉本社」「日本第一住吉宮」などと記されています。
また、住吉大神をお祀りしている神社は全国にありますが、そのほとんどが海側にあり、特に現在では大阪の住吉大社、下関の住吉神社、そして当社が日本三大住吉と云われております。（住吉神社 HP より）

公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会
会長 藤　甲子郎

本年も皆様方と力を合わせ諸課題に着実に取り組んでまいります

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えの事と、心よりお慶び申し上げます。又、平素より福岡県ビルメンテナンス協会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、福岡県における都市機能の高度化や再開発の進展、さらには社会環境の変化に伴い、建築物の安全性、快適性、衛生環境を維持するビルメンテナンス業の果たす役割は、地域社会においてますます重要性を増して来ております。

一方で、業界全体では人手不足の深刻化という大きな課題に直面しております。

こうした課題に対応するため、業界を上げてＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）の推進を通じ、業務の効率化や生産性の向上を図ると共に働きやすい職場環境づくりを進め、多様な人材が安心して活躍できる業界基盤の構築も進めて行かねばなりません。

併せて、昨今は、脱炭素社会に向けた取り組みが求められる中、建築物の省エネルギーや環境負荷低減への対応は、日々の維持管理業務を通じて環境に配慮した地域づくりに貢献することが求められています。

さらに、近年頻発する自然災害を踏まえ、災害対応および防災への取り組みは、地域社会に貢献するうえで欠かすことのできない重要な役割であります。ビルメンテナンス業は平時における維持管理はもとより、災害時における建築物の安全確保や機能維持、早期復旧を支える基盤産業であります。当協会といたしましても、関係機関と連携を取りながら、福岡県の安全・安心な地域社会の実現に寄与して行かねばなりません。

加えて、業界への信頼を支える基盤である、法令順守の徹底は不可欠であります。関係法令の周知や研修事業を通じ、会員各社が適正かつ健全な事業運営を行えるよう引き続き支援してまいります。

本年も皆様方と力を合わせ諸課題に着実に取り組みながら、福岡の地域社会に根差したビルメンテナンス業の発展を目指して取り組んでまいり所存でございます。

会員各位のご健勝とご繁栄、そして 2026 年が希望に満ちた一年となりますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

福岡県知事

服部　誠太郎

さまざまな施策をスピード感をもって実行し飛躍の年となるよう全力を尽くしてまいります

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の皆さまにおかれましては、日ごろから業界の指導的団体として、建築物の衛生環境や安全性の確保に大きく貢献されており、藤会長をはじめ役員ならびに会員の皆さまのご熱意とたゆまぬご努力に深く敬意を表しますとともに、厚く感謝申し上げます。

ビルメンテナンス業は、建築物の衛生的な環境を維持し、人々の健康を守るために重要な業務です。貴協会におかれましては、作業従事者に対する研修会や技能向上のための競技会を開催するなど、業界の技能・技術の向上に取り組んでいただいております。

また、昨年 10 月に開催された 2025 年都市ビル環境の日における「クリーンアップ福岡」では、雨天にもかかわらず、多くの地区での清掃活動およびごみの収集にご尽力いただきました。こうした取り組みに対し、心から感謝申し上げます。

＊

昨年は県知事としての 2 期目をスタートした年でした。1 期目に引き続き、県民の皆さまの命、健康、生活を守ることを最優先に、一つ一つの施策を着実に、時には果敢に実行してまいりました。

令和 8 年 4 月からは 10 年ぶりに県庁の組織を再編し、県民の皆さまの声やニーズを政策として具体化する司令塔の「政策企画部」や、市町村を支援して県内各地域を活性化する「市町村・地域振興部」、福岡県の飛躍・発展の礎である「人」を育て、その活躍を推進する「人材育成・活躍推進部」などを新たに設置します。これにより、職員一人ひとり、さらには組織としての力を最大化して、物価高などに対応する国の経済対策を最大限に活用して県民生活や事業活動をしっかり支えながら、先送りできない課題に真正面から取り組んでまいります。そして、県民の皆さまの安全・安心な暮らしと健全な環境を守ってまいります。

本県では大雨による自然災害が毎年のように発生しており、地球温暖化に伴う気候変動の影響から命と暮らしを守る必要があります。流域治水をさらに推進し、自然環境を活用して被害を軽減するグリーンインフラなどの取り組みを拡大するとともに、地震の被害想定調査も踏まえ、今後起こり得る災害に備えてまいります。

また、令和 9 年度中に供用開始を予定している「ワンヘルスセンター」の整備を着実に進めるとともに、身近なワンヘルスについて話し合う「ワンヘルス未来会議」から、県民の皆さまに自分ごととして取り組んでいただく提案をいただき、多くの県民の皆さまに「ワンヘルス」の取り組みを実践していただけるようにします。

今年は午年です。本年も、馬が疾走するがごとく、さまざまな施策をスピード感をもって実行し、未来へと駆け上がる飛躍の年となるよう全力を尽くしてまいります。

新年が皆さまにとって、素晴らしい一年となりますよう心からお祈りいたします。

福岡労働局長
鈴木　一光

各種施策をとおして労働災害の根絶に取り組んでまいります

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会並びに会員の皆様には、日頃から労働災害の防止をはじめとする労働行政の推進に、多大なる御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、労働災害の状況ですが、死亡災害の根絶及び死傷災害の着実な減少に向けて第 14 次労働災害防止計画を策定し、令和７年度は３年目として取り組んできました。死亡災害においては、令和７年６月頃から急増したため

『死亡災害根絶 非常事態宣言』

を発令しました。職場において、労働災害、特に尊い命を奪う死亡災害は、決してあってはならないものであり、引き続き労働者の安全確保を最優先事項とし、死亡災害の根絶に向けた取組への一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、近年の労働災害の特徴として、特に転倒や腰痛等の災害が多く発生していることから

「STOP！労働災害　転倒・腰痛災害等撲滅運動」

を展開し、転倒・腰痛災害等撲滅の取組もより一層進めてきました。転倒・腰痛災害等撲滅に向けた取組への御協力も重ねて賜りますようお願い申し上げます。

健康確保対策につきましては、改正労働安全衛生法により、今後、労働者数 50 人未満の事業場もストレスチエックの実施が義務化されることになります。

施行日は、令和７年５月 14 日から３年以内の政令が定める日となっていますが、現時点で定められていないため、定められ次第、事業者の皆様が円滑に対応できますように、必要な周知・啓発を実施してまいります。

併せて、改正労働施策総合推進法により、本年４月１日から「治療と仕事の両立支援の推進」が努力義務となります。これにつきましても、今後、必要な周知・啓発に取り組んでまいります。

福岡労働局では、以上の安全衛生対策等に加え、働き方改革の推進や持続的な賃上げに向けた環境整備、人材確保対策、職場のハラスメント防止対策などに取り組んでいるところです。これらの施策については、雇用環境・均等行政、労働基準行政、職業安定行政、そして第一線機関である労働基準監督署、ハローワークが一丸となって業務運営を展開していくこととしております。

労働行政の推進に当たりましては、貴会の御協力が不可欠でございますので、本年も引き続き、御理解、御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、　公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会並びに会員の皆様の、益々の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

連載
第4弾

「客室清掃の魔法3」最強の清掃チームのつくり方

▶テーマ／チーム内コミュニケーションの重要性

ここでは様々な特性をもつスタッフを、ワンチームにまとめていくことの重要性が描かれています。近年の客室清掃スタッフは、学生アルバイト、ダブルワーク、外国人など多様化が進んでいます。チーフに求められるのは、この多様性を生かすためにスタッフ一人ひとりの特性を把握し、その人にあった働きかけができるスキルです。ベテランといわれるチーフは、「厳しいだけではダメ、優しすぎてもダメ、無関心ではダメ、プライベートに立ち入りすぎてもダメ」という絶妙なバランス感覚でスタッフと接しています。そうしたスキルを身につけた人こそ、真のリーダーとなり得るのです。

編著：（株）セイビ九州
マンガ：松本康史

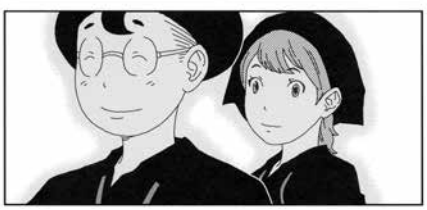
1

2

3

4

5



▶次回は「スタッフ定着のカギ①」を掲載します。

令和７年度 懇親旅行に参加して

Reporter（株）ナカジマ　中島　健作

▲ドラゴンブリッジ（ダナン）

2025年10月28日（火）～31日（金）の2泊4日の日程で、総勢16名＋添乗員（高野さん）とのベトナム（ダナン・ミーソン・フエ観光）旅行に初参加させていただききました。今回はゴルフ組がいなくて全員観光組とのこと。ゴルフをしない私は、全員で観光に回れることに喜びを感じておりました。久々の海外でしたのでYouTubeで事前の下調べを行い、多めの着替え（4泊分）のほか腹痛を想定して各種胃薬・整腸剤も持参するなど、万全の態勢で臨みました。

＊＊＊

出発は、10月28日早朝。電子化されたチェックイン機に私だけパスポートが認識されないなど、若干のハプニングもありましたが、リニューアルされた国際空港の立派なフードコートで焼き鳥などを嗜んだり、様々な免税品を見て回ったりしながら搭乗までの時間を過ごしました。いよいよ出発の時間が近くなり、搭乗機までのバスに並んでいる時、たまたま搭乗待ちをされていた参加者の知り合いの方からダナン、フエ地域は今、大雨で洪水が発生しているはずとの情報が……。急いで検索するとダナン地域、特にフエは歴史的洪水との情報やボートで人々が救助されている画像が……。しかし、初日宿泊予定のダナンまでは飛行機が飛んでいるとのことで、無事フライトへ。フライトはベトナム航空で乗り継ぎになり、ハノイまで5時間ほど。座席毎のモニターが無かったので映画などで時間がつぶせず、睡眠されたり、宴会されたり、ゲームされたりと、各々時間を過ごしました。

ハノイに到着し、ダナンへの乗り継ぎまで2時間弱ほどの自由時間。私は香草系の食事が苦手なので、パクチーや香草だらけのイメージがあるベトナム料理が不安でした。しかし、郷に入れば郷に従えの気持ちで、早速パクチーだらけっぽいフォーをいただきましたが、一口食べると“あら美味しい”……。確かにパクチー風味は若干しますが、何でもかんでも香草ってわけでは無いことを認識し、更にこの先の食事が楽しみになりました。

大雨後のダナンは不安でしたが、無事ダナン空港に到着し、現地ガイドのイェンさんという女性ガイドにお会いすることができました。ガイドのイェンさんは陽気な方で、不定期なスコールと強風で不安がる私たちに、“雨のダナンはいつにも増して楽しいよ”と比較のできない私たちを謎の励まし方で盛り上げてくれました。イェンさんのおかげで、変更ばかりだったこの旅も思い出に残るものになったと思います。初日の夕食は、予定通り「ブリリアントシーフード」でのベトナム料理。ブリリアンシーフードは、入口横の水槽に様々な魚貝やエビなどが泳いでいる豪華なレストランでした。ロブスターのチーズ焼きや海鮮シーフードなど、甘めの味付けの美味しい料理ばかりでしたが、ハタの煮付けだけはやばかったです……。氾濫したハン川からの釣りたてかと思うような独特の風味でした。ベトナムビールは美味しくいただけました。

＊＊＊

1日目のダナンはビーチリゾートで、ホテルも海沿いにある「ヴォコマベルダナン」。屋上プールがあるホテルです。乗り継ぎ便が遅れたこともあり、21時過ぎくらいに到着。旅には様々な出来事がつきものです。そのままロビーで1時間ほど過ごしたらホテルのマッサージなどのアトラクションも既に終了しており、外も強風＋雨で出かけることも泳ぐことも難しく、部屋飲みに直行。ホテル隣のコンビニで、日本よりも高インフレのベトナムドンの数値の大きさに驚き、円安の日本も海外の方々からすると、こんな感じになるのかといらんことを思いつつ買い出し、夜中まで楽しい時間を過ごしました。

＊＊＊

2日目は、当初ミーソン遺跡へ移動しながらフエに入る観光コースでしたが、フエ方面の道路が冠水したりで向かうことが不可能ということもあり、ヴォコマベルダナンに連泊が決定。急遽、観光はダナン地区のみになり、

▲ゴールデンブリッジ（ダナン）

▲バーナーヒルズ（ダナン）

ハン市場（ダナン）▶

ダナンの名所ドラゴンブリッジ見学や、ダナン2大市場の1つハン市場へ。市場での試食はNGとのことでしたので、気をつけながら市場を探索しました。様々なブランド品がお手頃価格で販売されておりましたが、その販売の熱量に圧倒されて欲しかったものも買い忘れてしまい、その後も再訪できなかったので、これが一番の後悔ポイントになりました。

今回のメインであるミーソン遺跡の観光が叶わなかったため、代わりにミーソン遺跡の資料や遺跡の一部が展示されたチャム彫刻博物館へ。博物館ではイェンさんの博学な説明により、フランス統治下での話やミーソン遺跡の発見時の軋轢など、ベトナムの歴史感に触れることができました。昼食は、ベトナムの雰囲気が漂う「NgonThiHoa」へ。美味しいシーフード系ベトナム料理をいただきました。その後は自由時間。私は他4名の皆様と、イェンさんお勧めの日本人向けマッサージ屋「ジャパニーズスタイルハッピー」へ。熱した石などを使用したベトナム式マッサージで癒されました。夜ごはんは「MadameLan」へ。こちらも美味しいベトナム風焼き鳥や、トマトベースのライスを食べる料理など美味しくいただけました。試し飲みで注文したドリアンジュースにチャレンジする勇気はありませんでした。

▲食堂ご飯

ドリアンは、ベトナムではバイクで移動販売するくらいポピュラーな果物のようでした。ただフォーだけは獣臭が強く、最初は食べられませんでしたが、苦手なパクチーなど香草を多量に入れると臭いが消え美味しくいただくことができました。香草が添えてある意味を実感いたしました。

レストランからホテル迄の帰途は、4名でダナンの街並みを感じながら約1時間ほどを徒歩で帰りました。途中、大雨に見舞われたりしましたが、福岡では見られないほどのイルミネーションで彩られた高層ホテルや建物が並ぶなか、一歩入ると古い街並みが混在。若者や音楽で賑わう活気あるオープンな食堂ですが、足の踏み場がないくらい散乱しているゴミを普通に片づけている店員さんなど、急速な発展と退廃した雰囲気が混在している独特な街並みを楽しみました。ホテルに戻り、最上階のバーへ。さすがにプールで泳ぐことはできませんでしたが、若干のビーチリゾート感を味わうことができました。ホテルはとても綺麗なビーチ沿いのホテルで、私の部屋はシャワーのみの部屋でしたがバルコニーから海を一望することができました。晴れていたらすごく綺麗な景色だったでしょうが、しけりまくった大荒れの海と、どんよりした空しか見られなかったのが残念です。TVで日本の番組も視聴することができました。朝食ビュッフェも非常においしく、特徴あるドリッパーでいれるベトナム珈琲が美味しかったです。

＊＊＊

最終日は、やはり地元の食堂に食べに行こうと誘っていただきました。昨晩、徒歩で帰る際に野良犬らしきものに怯えた場所にある食堂「Quán Cơm Ninh Bình」へ朝食に行きました。用心して、胃薬3種は事前に服用済み。下調べでは高評価のお店です。店構えは退廃したオープンカフェ。昔のベトナム映画に出てきそうなお店です。優しそうな女性の店主さん。昨晩怯えた野良犬も、お店の犬なのか店内をうろついています。こちらで食べた「フォー」「焼きそば」「チキンライス」が、今回のベトナム料理で一番美味しかったです。価格も安く、ベトナムビールと一緒に食すと最高でした。

この日は、ようやく雨が止むタイミングが多くなり、ダナンの名所、最長のケーブルカーに約20分乗車しバーナーヒルズの「ゴールデンブリッジ」を観光しました。山頂ということもあり、濃霧に見舞われたゴールデンブリッジは視界5mほど。天空に浮いた両手が支える黄金の橋の全容を見ることができず残念でしたが、様々な体感アトラクションがありラフティングなどを楽しみました（私は撮影係でしたが）。昼食もバーナーヒルズの日本食ビュッフェでビールにて小宴会。お寿司などありましたが、微妙な辛さのうどんが一番美味しかったです。

帰りは当初、フエ空港からのフライト予定でしたがダナン空港に変更になり、それに伴い最終日の夜食は空港で。ベトナムのサンドイッチ「バイミー」を食べ逃していたのが、このタイミングで提供していただき大満足。フォーも香草臭少なく、大変美味しくいただけました。

いろいろなハプニングや観光よりも、アジア圏ならではの強烈な思い出が残ってしまった参加者もいらっしゃいましたので、ベトナム旅行に日本の胃薬は必須です。

＊＊＊

今回初めて、懇親旅行に参加させていただきました。すべての旅程が変更になり、参加した私たちも大変でしたが、16名もの人数の食事、フライト、観光を天候や状況に合わせて差配された添乗員の高野さんや現地ガイドのイェンさんは本当に大変だったと思います。高野さんが参加メンバーを現地ガイドと間違えて“一人足りない!”と何度も点呼されたり、西村調査公報委員長とイェンさんとの小競り合いなど様々なことがありましたが、参加された皆さまが常に明るく陽気で、楽しく過ごすことができたことを大変感謝しております。会社の許可がおりましたら、また是非参加したいと思います。

会員に関する各種変更のお知らせ

グローブシップ株式会社 福岡支店

■変更事項 住所
■変 更 日 令和８年１月19日
【新】〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-3-3
明治安田渡辺ビル3階
【旧】〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-26-23
太陽生命博多ビル6階
※電話番号・FAX番号に変更はありません。

講習会のお知らせ

清掃作業従事者研修（集合教育）基礎コースⅠ

◎**開催日時**：令和8年2月17日（火）
◎**会　　場**：サワラピア（福岡県立ももち文化センター）
＊申込締切／令和8年１月末日まで

防除作業従事者研修

▶北九州会場
◎**開催日時**：令和8年2月3日（火）
◎**会　　場**：北九州パレス

▶久留米会場
◎**開催日時**：令和8年2月12日（木）
◎**会　　場**：久留米地域職業訓練センター

▶福岡会場
◎**開催日時**：令和8年2月25日（水）
◎**会　　場**：サワラピア（福岡県立ももち文化センター）
＊申込締切／令和8年1月19日（月）まで

1月 行事予定

5	月	協会事務局仕事始め
9	金	15:00～ 労働福祉委員会 16:00～ 地域防災ネットワーク部会 16:30～ 経営雇用対策部会 於：県協会会議室
14～16	水～金	令和7年度1級ビルクリーニング技能検定実技直前講習会 於：サワラピア（福岡県立ももち文化センター）
17・18	土・日	2025年度ビルクリーニング技能検定1級実技試験 於：サワラピア（福岡県立ももち文化センター）
20	火	14:00～ 第182回理事会　　於：県協会会議室
20・21	火・水	2025年度ビルクリーニング技能検定1級実技試験 於：サワラピア（福岡県立ももち文化センター）
22・23	木・金	2025年度ビルクリーニング技能検定3級実技試験 於：サワラピア（福岡県立ももち文化センター）
23	金	2025年度ビルクリーニング技能検定2級実技試験 於：サワラピア（福岡県立ももち文化センター）

お忘れなく
毎月10日は「災害発生報告書」提出締切日です。
毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。
（申し込みは、該当週の水曜日まで）

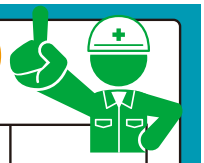
令和7年度
安全標語優秀作品
最優秀賞

思いこみ　覚えた時より、　慣れた時

株式会社 善光　松井　良伸

＜令和7年度10月分＞労働災害発生状況

労働福祉委員会調査
※（　）内は前年同月の状況



■事故の型別

区分	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	倒壊	激突され	挟まれ巻き込まれ	合計
人	2(3)	3(7)	3(5)				1(1)	
区分	切れこすれ	有害物質	感電	交通事故	動作の反動等	針刺し	その他	20(24)
人	1	(1)	(1)	3(3)	2	(1)	5(2)	

■年齢階級別死傷者数

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	合計
人		(3)	1(1)	3	5(6)	4(6)	7(8)	20(24)

■休業日数

区分	休業なし	3日以内	4日以上	15日以上	31日以上	91日以上	死亡	合計
人	14(9)	3(1)	1(7)	1(2)	1(5)			20(24)